

大分県肝炎医療コーディネーター養成研修会

肝炎は国内最大級の感染症といわれ、B型肝炎は約110～140万人、C型肝炎は約200～240万人の感染者がいると推定されています。しかし、B型・C型肝炎は感染していても症状が現れにくいいため、気付かないうちに肝硬変や肝がんへと進行してしまうことがあります。

このため、肝炎ウイルス検査の受検、検査で陽性となった者の受診、継続的な受療及びフォローアップを促進し、肝硬変や肝がんへの移行を予防するなど県内の肝炎対策を推進するため、住民への肝炎医療に関する普及啓発、患者やその家族への情報提供などの役割を担う肝炎医療コーディネーターを養成します。

日 時 令和4年9月24日（土）9：00～13：20

※新型コロナウイルスに対する感染防止対策としまして、Zoomによるオンライン講演を行います。インターネットに接続可能なPC、もしくはスマートフォンから聴講していただけます。

受講対象者 医師、薬剤師、看護師等の保健医療関係者、保健師等の保健所又は市町村で肝炎対策を担当する者、産業医等の企業又は団体に健康管理を担当する者、肝炎患者又はその家族その他肝炎の予防及び肝炎患者の支援の推進に意欲を有する者

募集人数 50名程度

主 催 大分県福祉保健部健康づくり支援課
大分大学医学部附属病院（大分県肝疾患診療連携拠点病院：大分県肝疾患相談センター）

応募締切 令和4年9月20日（火）
参加希望者は下記によりお申し込みください。

（受付 URL）<https://www.egov-oita.pref.oita.jp/VI61VFPJ>



問い合わせ先 大分県福祉保健部健康づくり支援課 担当 松井・宮崎
（電 話）097-506-2665
（F A X）097-506-1735
（E-mail）a12210@pref.oita.lg.jp

日程・研修カリキュラム

時間	研修	テーマ	講師等
9:00～9:10		あいさつ	大分県福祉保健部健康づくり支援課
9:10～9:30	研修1	肝疾患総論	輝心会大分循環器病院 副院長 肝疾患センター長 清家正隆先生
9:30～9:35	小テスト①		
9:35～9:55	研修2	C型肝炎について	大分県厚生連鶴見病院 肝疾患センター長 大河原均先生
9:55～10:00	小テスト②		
10:00～10:20	研修3	B型肝炎について	大分大学医学部附属病院 消化器内科 講師 遠藤美月先生
10:20～10:25	小テスト③		
10:25～10:45	研修4	自己免疫性肝障害・薬剤性肝障害・その他	大分大学医学部附属病院 肝疾患相談センター 副センター長 荒川光江先生
10:45～10:50	小テスト④		
10:50～11:10	研修5	アルコール性肝障害・脂肪肝	大分赤十字病院 肝胆膵内科部長 成田竜一先生
11:10～11:15	小テスト⑤		
11:15～11:20	休 憩		
11:20～11:40	研修6	肝硬変について	新別府病院 肝臓内科部長 香川浩一先生
11:40～11:45	小テスト⑥		
11:45～12:05	研修7	肝がんについて	大分医療センター 消化器内科部長 山下勉先生
12:05～12:10	小テスト⑦		
12:10～12:30	研修8	栄養療法	大分大学医学部附属病院 臨床栄養管理室 室長 管理栄養士 廣田優子先生
12:30～12:40	休 憩		
12:40～12:55	研修9	肝炎医療コーディネーターの役割	大分大学医学部附属病院 肝炎医療コーディネーター・看護師 藤田幸子先生
12:55～13:15	研修10	大分県の肝炎対策・医療費助成について	大分県福祉保健部健康づくり支援課・感染症対策課
13:15～13:20	まとめ		

【受講条件等】

- ・受講中は顔の確認ができるよう、ビデオオンにしてください。
- ・出欠確認を行いますので、画面上の表示は必ず本名かつフルネームとしてください。
- ・小テストは必ず全て受けてください。
- ・質問については、チャットで受け付けを行います。

